



## 先月の山行

- ☆ 8月12日(日) 白山 中止
- ☆ 26日(日) 別山 中止

## 9月の予定

- ☆ 9日(日) 八郎坂 立山、称名滝

- ★ 13日(木) 例会

23日(日) 白山または釈迦岳

CL

## 10月の予定

- ★ 11日(木) 例会

- ☆ 14日(木) 一里野からの白山山行

天池までの8時間「百四丈滝」CL

- ☆ 21日(日) 県連主催赤兎山

CL

11月8日(木) 例会

## 山行申込み方法

・例会時に未定であったり、山行申込済で都合によりいけなくなった場合は、前々日夜までに山行リーダーへ直接連絡してください

山の予定は天候に左右されます。よりhotな情報は

<https://asihiking2.jimdo.com/山行計画-1>

検索し再確認して下さい。

## 山行計画書を提出して下さい

クラブ山行の場合はリーダーが、個人山行の場合はそれぞれで山行前日迄に宮本会長まで。

## 〔山行報告〕

8月5日 白山 お花松原へ

お花松原は、4回行っているが、お花が最盛期に行っていない。でも、今年は、例年の半分との情報もあり、とても、不安☹️でも、行ってみて、お花が、いっぱい。これで半分なの？やはり、来て良かったです。前日は、中河地区の納涼祭のあと片付けが、夜9時過ぎまで、かかりました。早朝の出発は、無理です。だから、市ノ瀬の駐車場に、前夜泊しました。目覚ましを忘れたので、少し、寝過ぎました。でも、なんとか、5時の2台目のバスに乗れました。別当出合で、朝食、登山届けを出し、5:30登山開始5時間かかるし、登り返しがきついで、マイペースで、行きます。



途中で、後ろに、お花松原に行く登山者が来ました。お先にどうぞ、と言っても、追い越さない。11時ごろ、お花松原に着きました。黒百合、ミヤマキンバイ、チングルマ、ハクサンコザクラ、咲いてます。今年は、地上は、猛暑。やはり、ここ白山も、暑いです。お花たちも、ちょっと、ぐったりしてるようにも見える。下山は、観光新道で帰りました。今日は、一日、白山を、ひとりで、楽しみました。また、秋にも、ゆっくり、登りたいです。ありがとうございました。



8月12日 金草山へ



### 山頂からラのジオ体操

8月は天気予報から台風情報ばかり、第2週も大気の状態が平地でも不安定、昼過ぎから突然の雷雨なので近く低山の下山山「260m」へ、自宅から自転車で50分、7時30分清水登山口から。既に駐車場はいっぱい。なぜ？するとたくさんの貴婦人達が出山してきた。「ラジオ体操を山頂ですてきたの！雨が無い日以外はね」文殊山をはじめ日野山、鬼が岳、ここ下山山でも熱心に心身を鍛えご自愛していますネ。



今日は、白山登山でしたが、天気が悪い為、中止になりました。仕方がありません。白山の頂上で、雷に打たれたら、ひとたまりもありません。

登山の用意もしてあるので、近場の低い山を選んで登りました。

池田町河内の赤岩橋を越えて、すぐに右折して、ほどなく、松尾峠への看板で、車を停めた。

8:45 登山開始

登り始めて、すぐに、下って、白倉谷川を徒渉。

それから、ずっと、急登。途中、石楠花の木の群生が現れる。春来ても、良い所ですね。2時間位で、松尾峠に着く。しばらく、休んでいると、冠峠からの、登山者が現れる。今日は、曇ってて、まだ、登り安い。途中、雨が降る。でも、ほんの少し。もっと、降ると、涼しいのだが…ずっと、稜線歩きで、気持ちいい。ほどなく、冠山が見えて来た。秋に来てても、良い所ですね。

12:20 金草山に到着。

13:00 下山開始

15:15 登山口

川に、溪流釣りの人がいないのを確認して、べちゃべちゃの登山着を着替えて、帰りました。

今日は、良い汗をかきました。明日は、お盆に、娘たちが帰って来るので、掃除です。ありがとうございました。



## 木曾駒ヶ岳

日時：平成30年8月15日



平成最後の夏は、白馬岳の日の出を見て終わる・・・そんなテーマを掲げ、盆休みの8月11、12日は、へたって泣く社員に激とねぎらいを掛けて仕事を終わらせ、自分は早々に16日に代休を取り、後は15、16日の白馬岳縦走をワクワクして待っていました。だが、しかし、大越さんより不幸のメールあり、「16日は大雨の天気との予報で中止とする」はあ～！どないしてくれんねん！家に居られんやろうが！直ぐにどっか探してメールをしました、色々皆さんは探して山の変更があって、ようやく木曾駒ヶ岳に決まりました。参加勇者を募りましたが、私と同じく、行くあて場の無い元白馬岳縦走隊のメンバーのみの参加となりました。(笑)

15日は4時にカネキを出発し、途中から雨が降り出しました。てんきとくらすでは、午前中がBで午後はAとの事です。それを信じて、しらび平駅に行き、ロープウェイに乗りました。日差しが出てきたので、木曾駒の山並みを見てドキドキしました。乗り場から出てすぐに急勾配の八丁坂があります。普段から不摂生の私には堪えましたが、何とかヨロヨロで山頂に着きました。しかし周りは霧で真っ白で何も見えません。霧雨も降って風もあります。涼しいどころか、手も冷たくなって、木曾駒ハンパないって！寒い！って感じです。早々に下山して、中岳の山荘で雨具に着替えました。雨具を着るのは、あしハイキングに入って初めての事です。5年前に買ったカッパは30%OFFの値札が付いたままでした。それからは雨風が強くなり、必死で岩に上り、急な坂を下り、足元しか見ていませんでした。千畳敷カールに着いて振り返って山並みを見ましたが、真っ白で感動はありません。その後、バス

に乗って駐車場に行き、こまくさの湯に入って冷えた体を温めました。そして、登山時間よりも長いドライブで福井を目指しました。予定より2時間早く、カネキに着き、私は16日は暇になったので原稿の提出という、夏休みの宿題を頂き、帰路に着きました。今日も一日ありがとうございました。

### 「投稿」

日焼け止めクリームで目が痛くなって鼻水

個人山行で白山観光新道を歩くと30分で目が痛くなってきた。尾根の分岐までの1時間も歩くと鼻水が出てきて止まらない。風邪にしては奇妙で、訳がわからない。次第に体調が悪くなり、余裕がなくなる。馬のたてがみの花もカメラを出す余裕が無い。室堂で目を洗浄したら、その後は目の痛みも鼻水も無くなった。帰宅したら、連れ合いが、それは日焼け止めクリームで目が痛くなって、目と鼻は連動しているから、鼻水が出たのだという。それで体調が悪くなったのではないかと。透析で日頃体が直ぐに不調となるから随分と体の変化に気にかけている彼女の意見に合点。目の上でバンダナでも巻けばと言われた。が、帽子で日よけをして日焼け止めは目の上には塗らないのが良い。日焼け止めクリームが減り、変えたのも原因で、高齢者には赤ちゃん用の製品が良いのかもしれない。眉毛が高齢化で少なくなって汗が目に入るようになったのも原因だと、これは1年ぶりで妻と行った針灸の先生の指摘。

### 猛暑対策

今年は猛暑で、5年ほど前に広がった吸水性マットを取り出して、水につけて帽子の下から背中に入れて山に登った。これが効いて、ひやりで良い。ウエアも薄いといふ分違う。林の下だと半袖薄い1枚に、水を含んだマットで、鳳凰3山の登り、みんなが暑い暑いと騒いでいたが、私は涼しく快調でした。

## 南丈競山 (1045m)

平成30年8月26日(日)晴



月例登山は白山を予定でしたが、台風19号、20号とダブルの直撃とのことコースが南竜～別山で危険により、早めの中止を致しました。

24日孫が海に行きたいとのこと、お盆は暑くて行く気がしなかったもので、夏休みお友達海に行ったので行きたいとのこと、もう25日(土)しかないので、鷹巣の砂浜に、浜茶屋は終わって20人ぐらいいはいたと思います。波はあり砂は熱くて海辺は真夏でした。

登山でダブルストックを使っていた成果か、肩の回りが良く軽く感じで泳ぐことが老年でも出来ました。

朝からラインを送りたいのですが、山行きの場所を何処が良いか考えに時間と暇が取れませんでした。その日の4時過ぎてから皆さんに連絡、南丈競山で参加を呼びかけましたところ、5人の方が参加されて、準備でご迷惑おかけしたと申し訳ないです。

三国町の夕見地区で九竜頭川と合流する竹田川源流に当たる、南丈競山の登山コースです。集合場所7時車1台で4人Sさんをお願いして出発、丸岡グリーンセンター～山中方面たけくらべ水車小屋合流して、2台で7時30分出発、信号機左折、左折集落を抜け管理棟、トイレを通り龍ヶ鼻ダム奥のじょんころ広場まで、電話ボックス登山届8時10分前から登り始める。周りは山に囲まれた中1m幅もない急な山道をくねくねと登る、日差しは木の影でさいぎられましたが、風が無くつらい30分で旧登山道の分岐に着く背の高い雑木林に変わる。道は丸岡の山の会が毎年整備しているお陰で歩きやすい、夫婦岩では頭が折れた木や登山道には小枝、折れた木があり台風の影響か排除しながら歩く、大岩の平らまでコースタイム通り、美味しい梨で元気お頂き歩く、狭い尾根の急登りで最初のピーク着く眺めは素晴らしい、勝山、福井平野、加賀平野、遠は能登までと山の魅力に感動させられる。

北丈競山、南丈競山が大きく目の前にみえるが登山道は木の葉に隠れ見えない。まだ時間が係りそう避難小屋を仰ぎながら頑張り頂上に到着、10分遅れで全員到着、西側で風透視のいい小屋の影で昼食に、伴藤さんのそうめんをご馳走さます。暑い日は三食麺類でも美味しく飽きないですね。午後1時頃下山開始し、たけくらべ温泉にて汗お流し岐路に着く。皆さん急な山行きになりご苦労様でした。

## 9月2日 立山三山縦走

朝4時に福井を出発。6時前に館山駅に着く。6時発のケーブルには乗れないとしても次のケーブルには乗れると思った。ケーブルの切符売り場には大勢の列ができていた。でも切符売場が開いていない。調べると6時は8月までだった。9月は7時からだった。7時10分発の臨時便に乗る。7分で美女平に着く。すぐに高原バスに乗る。皆がバスの右側に座るので、左側に座るよう言う。左側の方が、景色がよく見えるので。相変わらず細かいと思う。来週の山行の記録を取る。美女平から弘法まで約20分の時間だ。参考にしよう。天狗平まで来ると立山が見えた。なんとか今日は持ちそうだ。剣岳の頂上に雲が少しかかっている。8時過ぎに室堂に着く。ターミナルの外に出ると寒い！上着を羽織りたい感じです。動けば暑くなるだろう。綺麗に整備された登山道を進む。一の越まで整備されている。登山の感覚では無い。さすがに一ノ越からはガレ場の急登です。でも何と無く昔登った時よりかなり整備されている印象を受けた。雄山に着く。私と会長はお参りはやめる。過去何回来たことだろうか。下村さんにビデオを渡し、撮影をお願いした。ところが登りながらの撮影は駄目だと神主に注意されてしまう。計画では大汝山から引き返す予定だったが、時間が早かったので、立山三山を縦走することにした。縦走路を行くとさすがに登山者は急激に減った。岩場のがれ場を進む。大汝山に着く。頂上は狭い。その狭いところに大勢の登山者がいる。身動きが取れていない。大汝山休憩場で昼食にする。富士ノ折立に向かう。富士ノ折立に着くが、ガスがかかって見えない。下村さんに登っている間に晴れるかもと言って、送り出した。頂上近くに雷鳥が居たと言って興奮して帰ってきた。急坂を下っていく。ガスが一段とひどくなる。一瞬晴れた。真砂岳の頂上が見えた。真砂岳の分岐から雷鳥沢キャンプ場に降りていく。ガレ場のため下りにくい。雷鳥沢キャンプ場が見える地点で雷鳥を発見。雷鳥を撮影しに忍び足



で行く。全部で4羽いた。まだ子供の雷鳥だった。雷鳥沢キャンプ場に向かって歩いていたが、何と無く離れて行くような気がしたので、YAMAPで確認するとかなりルートを外れていた。やっぱりYAMAPは頼りになるね！雷鳥沢キャンプ場からアップダウンの繰り返しです。ここに来てアップダウンはきつかった。ターミナルに着く。立山玉殿の湧水を飲む。相変わらず冷たくて美味しい！ペットボトルに湧水を入れて持ち帰ることにした。14時20分発のバスの列に並ぶ。なんと大勢の列になったので臨時便でしょうか、14時前の出発に変わった。ラッキーです。ほぼ計画通りの時間になった。雨も降らず、暑くもなく、ガスには巻かれたが、立山に行けて大変良い山行になりました。



### 「編集後記」

お詫びとお願い

8月は天候急変により会山行が出来ませんでした。山行リーダーは苦渋の決断をしています。ご理解くださいね。尚、毎月の例会で個人山行情報なども入手出来ます。

大変お忙しいとは思いますが積極的な例会参加を宜しくお願い致します。

日本勤労者山岳連盟発行「登山時報」では、労山会員の皆さんからの投稿写真を募集しています。

登山時報投稿写真係 <mailto:tozanjiho@jwaf.jp>

[spvd9w29@ivy.ocn.ne.jp](mailto:spvd9w29@ivy.ocn.ne.jp) に送信ください。